



## Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department  
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista  
São Paulo, SP – 01310-925

## 1. マーケット・レート

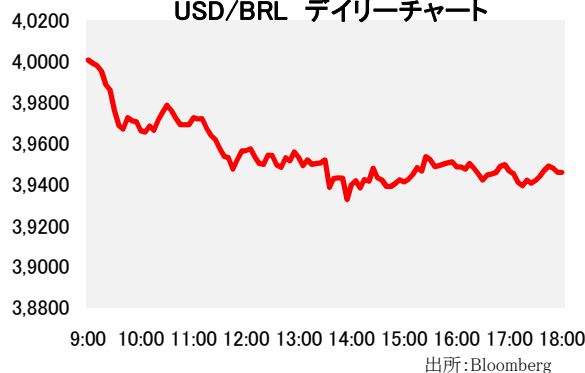
			2月16日	2月17日	2月18日	2月19日	2月22日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	4.0670	3.9900	4.0290	4.0220	3.9460	-0.0760
	BRL/JPY	Spot	27.97	28.53	28.18	28.01	28.60	+0.59
	EUR/USD	Spot	1.1142	1.1138	1.1096	1.1130	1.1027	-0.0103
	USD/JPY	Spot	113.91	113.76	113.58	112.61	112.82	+0.21
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	14.294	14.225	14.292	14.216	14.182	-0.035
	Future	1Year(p.a.)	14.318	14.300	14.382	14.308	14.230	-0.078
	On-shore	6MTH(p.a.)	3.040	2.925	2.954	2.948	2.957	+0.009
	USD	1Year(p.a.)	3.646	3.566	3.618	3.598	3.530	-0.068
株式	Bovespa指数		40.948	41.631	41.452	41.543	43.235	1.691
CDS	CDS Brazil 5y		490.54	477.67	480.77	474.56	462.25	-12.31
商品	CRB指数		158.865	162.538	161.890	159.633	162.637	+3.00

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

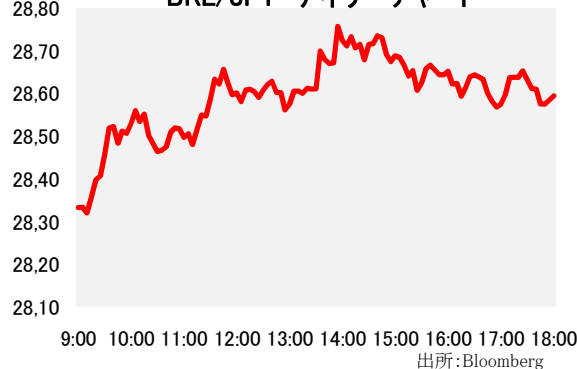
## 2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
CNI産業信頼感	--	37	37
貿易収支(週次)	--	\$565m	\$131m
(米)シカゴ連銀全米活動指数	-0.05	0.28	-0.34
(米)マーケット米国製造業PMI	52.4	51.0	52.4
(EC)マーケットユーロ圏製造業PMI	52	51	52
(EC)マーケットユーロ圏コンホジットPMI	53	53	54
(EC)マーケットユーロ圏サービス業PMI	53	53	54

USD/BRL デイリーチャート



BRL/JPY デイリーチャート



## 3. 要人コメント

ロペス 伯中銀ディレクター	レアルが2016年にこれ以上大幅に下落する余地はない
------------------	----------------------------

## 4. トピックス

- 本日のレアルは3.9910で寄り付いた。
- 本日は海外では原油価格の回復や銅先物価格の急上昇を好材料にリスク資産の買いが見られた。レアルは寄り付き後、直ぐさま本日の安値となる4.0010を付けるも、リスク資産買いの動きにつられて終日じりじりと反発する展開となった。レアルは2週間振りに高値を更新、3.9320を付け、結局3.9460でクローズした。レアルは中南米通貨の中で最も買われる通貨となった。
- 本日発表されたブラジル中銀によるアナリスト予想集計では、2016年の経済成長率予想が-3.33%から-3.40%に下方修正されたほか、2016年末のインフレ予想が7.61%から7.62%に上方修正された。
- ボベスパ指数はリスク資産の買いにつられてほぼ全銘柄が上昇。中でも原油価格の上昇を受けてエネルギー銘柄や鉄鉱石価格が1トン当たり50ドルを上回ったことを受けて鉄鋼銘柄が大きく上昇した。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作権物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。